



平成19年11月13日

各位

会社名 鹿島建設株式会社
 代表者 代表取締役社長 中村 満義
 (コード番号 1812 東証一部・大証一部・名証一部)
 問合せ先 財務本部主計部長 高野 博信
 (TEL. 03-5544-1111 (代表))

平成20年3月期 業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成19年5月15日の決算発表時に公表した平成20年3月期の連結業績予想及び個別業績予想を、下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 平成20年3月期 連結業績予想数値の修正 (平成19年4月1日～平成20年3月31日)

(単位: 百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A) (平成19年5月15日)	1,850,000	43,000	43,000	32,000	30円44銭
今回修正予想(B)	1,850,000	17,000	27,000	27,000	25円69銭
増減額(B-A)	-	26,000	16,000	5,000	4円75銭
増減率(%)	-	60.5%	37.2%	15.6%	15.6%
前期実績(平成19年3月期)	1,891,465	55,515	58,713	41,439	39円41銭

2. 平成20年3月期 個別業績予想数値の修正 (平成19年4月1日～平成20年3月31日)

(単位: 百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A) (平成19年5月15日)	1,385,000	32,000	30,000	11,000	10円42銭
今回修正予想(B)	1,400,000	9,000	13,000	500	0円47銭
増減額(B-A)	15,000	23,000	17,000	10,500	9円95銭
増減率(%)	1.1%	71.9%	56.7%	95.5%	95.5%
前期実績(平成19年3月期)	1,444,925	51,065	52,068	29,465	27円92銭

3. 修正の理由

(1) 連結業績予想の修正理由

通期の連結業績予想につきましては、前回発表数値に比し、営業利益は、個別業績での減益を主因として、260億円の減少となる見込みです。経常利益、当期純利益につきましては、金融収支の好転、持分法投資利益の増加及び固定資産売却益の計上等により、それぞれ160億円、50億円の減少となる見込みです。

(2) 個別業績予想の修正理由

通期の個別業績予想につきましては、前回発表数値に比し、営業利益は、建築工事の完成工事総利益率の低下により、230億円の減少となる見込みです。これは、資材・労務費の上昇、設備工事費の高騰等により首都圏を中心とする一部大型工事において採算見通しが悪化している現状を踏まえ、大幅な下方修正としたものであります。経常利益、当期純利益につきましては、金融収支の好転等により、それぞれ170億円、105億円の減少となる見込みです。

(注) 上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報から得られた判断に基づいており、実際の業績は、様々な要素により記載の予想数値とは異なる結果となる可能性があります。

以上